

関東 くす・ここのえ会

第45回 総会・懇親会プログラム



2024年11月10日(日) 11:00～
アートホテル日暮里ラングウッド

<http://kusukokonoekai.com/>

ここのえ町 町政施行70周年

ここのえまち
70th
Anniversary
1955 - 2025

令和7年2月1日、
九重町は町政施行70周年を迎えます。



やまなみ
ハイウェイ

開通60周年

令和6年4月27日から運行開始

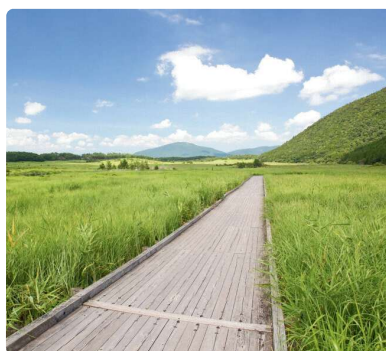
新D&S列車 **かんぱち号**



おもてなし駅 恵良駅



九重“夢”大吊橋
来場者1300万人達成！



阿蘇くじゅう
国立公園指定90周年

自然、九重“夢”温泉郷、
九重“夢”パーク、
アクティビティ等
魅力いっぱいの九重町！



第45回関東くす・このえ会 総会・懇親会プログラム

日時：令和6年11月10日（日） 会場：アートホテル日暮里ラングウッド

第1部 郷土の偉人「麻生観八翁と久大本線」講演会 （2階）

講演者 八鹿酒造株式会社 代表取締役社長 麻生益直様

第2部 総 会 （同上）

1. 開会の挨拶
2. 議事
 - 2-1 会務報告
 - 2-2 会計報告
 - 2-3 会計監査
 - 2-4 役員改選
3. 感謝状贈呈式
4. 児童図書券贈呈式

第3部 懇親会 （同上）

1. 開宴の挨拶
2. 物故者の方々に黙祷
3. 会長挨拶
4. 来賓紹介
5. 来賓祝辞
6. 祝電披露
7. 鏡開き
8. 乾杯～歓談
9. 余 興
 - 9-1 湘南甚句 那木浩和様 （玖珠農業高校 出身）
 - 9-2 手品 麻生正則様 （玖珠農業高校 出身）
 - 9-3 歌謡ショー 矢野いづみ様 （森高校 出身）
10. 大抽選会 豪華賞品を用意しています
12. 郷土の歌 ① 坊がつる讃歌 / ② ふるさと
13. 万歳三唱
14. 閉宴の挨拶

関東くす・このえ会 会長 國武 和生 (玖珠町・森出身)

今回もまた多くの皆様においで頂きました。本当にありがとうございます。

特に郷里より町長はじめ議会関係、学校関係の皆様、そして関東にありますが在京大分県人会様ほか多くのふるさと会の皆様にお集まり頂き本当にありがとうございます。感謝です。

この春幹事会におきまして本会会長職に再任されました。振り返れば11年目となります。

会長拝命時「金がない」「おもしろくない」「人が集まらない」という言葉を前職より聞き数々のことをやって参りました。一つは故郷を歩きそして観ることであり、この組織を伝えることから始めました。お酒をはじめ故郷産品の買上、故郷物産販売、児童図書券の配布の継続等で故郷との距離を縮めてまいりました。「おもしろくない」では郷里出身者をはじめ余興に力を入れ、さらにテーブル配置も小字中心の配席や学校中心の配席をし、幹事席の分散配置等で郷土意識を高める努力もしてまいりました。またプログラムの充実やカレンダー作成も見逃せない事柄であります。最後に「金がない」では在京ふるさと会関係の参加拡大、玖珠大好き人間の参加そしてお楽しみ抽選会の開催、さらに広告収入の拡大等であります。この2、3年来こうした形が整いつつあるなか、コロナ禍という状況下、さらに一步改革を進める必要性を感じていました。幸い見渡せば人材が揃ってきています。

次の世代に今渡すことこそ大事なことと思い今年は段取りからすべて任せてみました。案外うまくいくものです。安心しました。本会をさらに継続・発展させるためには人材の育成が一番です。どうか皆様にはさらなるご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

結びとして本日お集まりの皆様のご健康とご多幸を祈念しまして挨拶とさせていただきます。

ご清聴ありがとうございました。そして本当にありがとうございました。



紀元二六〇三年一月現在

在玖珠郡人會員名簿

會長 麻生 正 藏

副會長 久留島 武 彦

幹事長 池 部 義 雄

御 願

一、毎年十月三十日を以て、住所録の改正を致します。

住所に移動があつた場合は必ず速報下さい。

二、名簿には滞京一年以上の方を記載いたします。未記載の知人があつたら、男女を問はず直ぐお知らせ下さい。

三、會員並に御家族の應召、入替及御不幸は速達で其の他長期の傷病、重患等も御通知下さい。

四、郡人會の強化發展は御互の責任たるの自覺を以て隣保精神で懇親を深めさせよう。

五、郡人會に必要と思はれる事は一切幹事長宛御通知下さい。適當に處理致します。

事務所 東京市世田谷區經堂町二六七

池 部 義 雄 方

(電話世田谷〇八九)

備考 幹事へ東京市内在住者中ヨリ、會員五名選二、一名ノ割合で出身町別ニ選出セリ

職 業 住 所 電 話 氏 名 出身

元 知 事 小石川、丸山、二 大塚國二六六二 顯 伊東喜八郎 野上

選 任 省 花原、豊、一ノ三九 銀 座 田一九一〇 伊 東 範 雄 同

社 員 小石川、久保、二七 幹 井 上 秀 吉 東飯田

會 員 合 計 一 一 七 名

内 譯 森 町 三 二 名 東飯田村 一 一 名

玖 珠 町 九 名 野上村 一 一 名

南山田村 二 七 名 北山田村 九 名

八幡村 一 四 名 飯田村 四 名

第44期会務報告（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

～2023年～

4月22日 第44期第1回役員幹事会 場所：恵比寿アトレ 銀座ライオン

・前年度の総括、新年度の活動方針

7月29日 第44期第2回役員幹事会 場所：恵比寿アトレ 銀座ライオン

・新幹事に、芝原一孝氏、小林国博氏 就任

・総会用カレンダー、プログラム企画検討

9月16日 第44期第3回役員幹事会 場所： 綱島 TRA事務所

・総会・懇親会開催案内発送作業

9月23日 実行委員会

・総会・懇親会 運営方法詳細確認、進捗状況確認

10月18日 アートホテル日暮里ラングウッドとの打合せ

11月 7日 アートホテル日暮里ラングウッド・美術商会との最終打合せ

11月 9日 アートホテル日暮里ラングウッドにて直前確認作業

11月11日 第44回 総会・懇親会開催

12月10日 実行委員会

・総会・懇親会 収支確認

～2024年～

1月20日 第44期第4回役員幹事会

・総会・懇親会反省会 場所：アートホテル日暮里ラングウッド

以上

関東くすこのえ会役員・幹事一覧 (2024年4月1日～2025年3月31日任期)

会 長 (全 般)	国 武 和 生 (玖珠町 森)
副 会 長 (運 営 管 掌)	小 幡 敏 之 (玖珠町 四日市)
副 会 長 (広 報 管 掌)	手 島 孝 一 (九重町 野 上)
副 会 長 (事 務 局)	梶 原 久 (玖珠町 戸 畑)
副 会 長 (企 画 管 掌)	熊 谷 忠 義 (九重町 湯 坪)
幹 事 長 (事 務 局 ・ IT)	日 隈 圭太郎 (玖珠町 春日町)
副 幹 事 長 (事 務 局)	佐 藤 公 児 (九重町 田 野)
副 幹 事 長 (事 務 局 ・ 会 計)	芝 原 一 孝 (玖珠町 山 下)
副 幹 事 長 (会 計)	湯 浅 祐 治 (玖珠町 戸 畑)
幹 事 (事 務 局)	矢 野 通 雄 (玖珠町 戸 畑)
幹 事 (組 織)	伏 見 悦 子 (玖珠町 八 幡)
幹 事 (事 務 局)	江 藤 義 夫 (玖珠町 笹ヶ原)
幹 事 (広 報)	梅 木 由 紀 (九重町 菅 原)
幹 事 (企 画)	谷 瀬 耕 治 (玖珠町 戸 畑)
幹 事 (事 務 局)	小 林 国 博 (玖珠町 春日町)
幹 事 (広 報)	関 由理子 (玖珠町 森)
ふるさと特別幹事 (広 報)	石 井 文 代 (玖珠町 塚 脇)

相談役・顧問

相 談 役	飯 田 剛 史 (玖珠町 綾 垣)
顧 問	小 野 政 幸 (玖珠町 北山田)
顧 問	幸 野 正 明 (玖珠町 日出生)
顧 問	藤 井 恒 之 (玖珠町 森)
顧 問	山 上 剛 (玖珠町 森)
顧 問	古 林 敬 章 (玖珠町 平 川)
特別顧問	坂 本 和 昭 (九重町 菅 原)

ご来賓ご招待 (10月29日受付分 敬称略 五十音順)

氏 名	役 職 名	出 身 地
浅 地 徹	埼玉大分県人会会長	中津市
麻 生 益 直	八鹿酒造 代表取締役社長	九重町
有 吉 富 生	大分県九重町町議会議長	九重町
磯 崎 陽 輔	前参議院議員	大分市
江 藤 孝 美	くすここのえ産直ネット・統括部長	玖珠町
大 野 元 秀	玖珠町議会議長	玖珠町
岡 本 豊	千葉大分県人会副会長	豊後大野市
岐 部 寿 則	東京豊工会元会長	玖珠町
木 本 行 罔	大分合同新聞社・東京支社長	別府市
健 木 良太郎	くすここのえ産直ネット・代表理事	玖珠町
五 郡 信 行	在京大分県人会評議委員会副議長	杵築市
後 藤 将 典	玖珠町役場みらい創生課長	玖珠町
後 藤 善 明	在京由布市会副会長	由布市
小 沼 聖 二	在京大分県人会理事	宇佐市
小 山 三千生	日田山水郷土会会長	日田市
佐 藤 泰 久	在京大分県人会元会長	由布市
塩 月 光 久	玖珠美山高校校長	九重町
軸 丸 隆	千葉大分県人会会長	国東市
宿 利 正 和	大分県玖珠町長	玖珠町
生 野 茂 男	大分県各種団体連絡協議会会長	豊後大野市
白 坂 亜 紀	参議院議員(代理出席神田信浩様)	玖珠町
秦 喜 秋	在京大分県人会会長	大分市
高 橋 慶 子	大分県各種団体連絡協議会事務局長	大分市
手 嶋 専 市	東京ふるさと国東市会会長	国東市
徳 久 徳 博	在京大分県人会理事	国東市
徳 光 恵 子	在京山香会事務局長	杵築市
日 野 康 志	大分県九重町長	九重町
平 川 暢 教	大分県東京事務所所長	臼杵市
平 川 健 一	在京大分県人会理事	佐伯市
藤 丸 順 子	大分県人会理事	臼杵市
古 野 和 美	在京由布市会会長	由布市
増 田 裕 子	大分県九重町町議会副議長	九重町
松 野 琢 郎	くすここのえ産直ネット・主任	玖珠町
松 本 真由美	玖珠町議会副議長	玖珠町
横 山 智 子	大分県人会花豊会会長	竹田市

NOK GROUP

NOKって、どんな会社?

「NOK と共に生きている」

NOK は、オイルシールという
今や私たちの暮らしに欠かせない製品からスタートし、
80 年近くの歴史を積み重ねてきました。
長年の技術開発から生まれた製品は、
自動車、建設機械、産業機械、電子機器、事務機器など
生活を支える大切な部品です。

玖珠 NOK でも 40 年以上にわたり
世界トップレベルの技術で製品を生産しています。

これからも
皆さまのより良い暮らしを創り続ける NOK です。

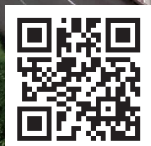
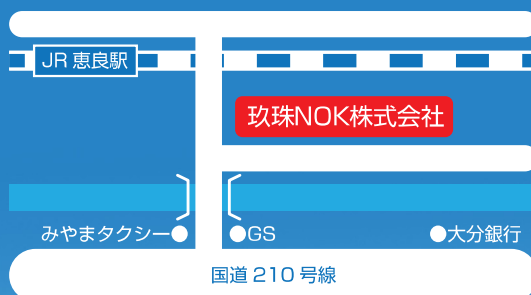


玖珠NOK株式会社

求人に関するお問い合わせ

TEL 0973-73-1880

〒879-4721 大分県玖珠郡九重町大字粟野 59-1
<http://kusunok.jp>



ホームページを
CHECK!
O-リング
生産量は
玖珠NOKが
日本トップクラスです。



わがくす・

ふるさと ここのえ 玖珠・九重 ニュース

玖珠で育て I T 人材



玖珠町のデジタル化

【くす町のサテライトオフィス】

I T スクール開校～半年間プログラミングなどを学ぶ

自由で快適な「働き方」をサポート

旧森中学校を活用した“働く拠点（モリ：チューン）”が誕生しました。企業誘致を目的としたオフィスエリア、会員登録すればだれで誰でも利用できるコワーキングスペースからなり、「いろんな情報が知りたい」「働く場所を探している」「起業したい」「子育てと仕事を両立したい」などあらゆるニーズに対応しています。UターンやIターンのI T エンジニアが活躍しています。

【地方創生「f o r 住民の行政アプリ」】

玖珠町はデジタル化による新しいまちづくりを目指す重点事項の一つとして、町の情報を提供するスマートフォン用アプリ「りんくす」の普及に力を入れています。各種行政サービスや新たな取り組みや動画などを多用しながら発信しています。ダウンロードは2500件を超えていますが、1万件を目指しています。ぜひ、ダウンロードに挑戦してみてください。

玖珠町内を走る公共交通バスの運賃安く

町内移動の場合、町内在住者の基本運賃が300円と150円の2種類に統一され、利用しやすくなりました。車を運転しない人や児童、生徒、高齢者にとって必要な交通手段であるバス路線の維持・確保のため、路線バス事業者に係る運行経費を負担しています。

久留島武彦 生誕150年

2024年、日本のアンデルセン・久留島武彦は生誕150年を迎えます。それを記念して記念館では、久留島武彦の幅広い交友関係にスポットライトを当て、講演や童話活動を通して近代児童文学の基礎を築きあげたパイオニアとしての歩みを伝えていきます。また、ともに活動した著名人とのストーリーを紹介する様々な展示を企画しています。6月には、豊後森駅前にモニュメントの除幕式が開かれました。

玖珠町ご当地キャラクター

切株山と久留島武彦を合わせたキャラクター



きじぐるまは、地域ごとに特色が異なる九州地方独特の玩具です。素朴な造形で玖珠の郷土玩具または代表的な民芸品となりました。その造形の美しさを、イギリスの陶芸家パーナード・リーチが讀えたことでも知られています。



きじぐるま

久留島武彦童話碑の3つの秘密

☆「クラウドファンディング」～童話碑建立の趣意書を全国に配布すると、久留島を師事する人や賛同者また、全国の小学校から献金が送られました。

☆「童話碑の下にある石」～全国から送られた4万個の小石が埋められています。

☆「全国にある4つの碑」～①玖珠町②京都府の法輪寺③愛知県の妙興寺④愛媛県の大通寺にあります。探してみるのもよいですね。この中で日本一の碑は玖珠町にあります。

くす・ここのえニュースは、広報くすで広報ここのえを参考に、一部抜粋させていただき作成しました。ご協力ありがとうございました。



両町現在の人口 九重町～ 8,390人（7月現在）

玖珠町～ 13,859人（7月現在）

未来へ まちづくり



九重町高校生サークル「ここのえ夢高校」 小学生「ここのえ学」

九重町では、「高校生として町づくりに役に立つ」をコンセプトに、九重町で暮らす高校生が町に必要な行事や事業を自分たちで考え、「やりたいこと」を「やれる」に変えていく活動を行っています。高校生が町内で様々な活動をする中で、地域が活性化されることを期待されています。これまでの活動内容は、①教育長との懇談会 ②ふるさと祭での出店 ③講演会での託児サービス ④大分ふるさとCM大賞撮影 ⑤VR技術を用いたふるさと巡りなどです。これからも、やりたいことを実現させていく予定です。また、よりよいまちづくりを願って、小学生から九重町を愛する子ども達を育てるため、町や地域の特色を学ぶ「ここのえ学」を行っています。

歓迎！列車 「かんばち・いちろく」



4月26日にD&S列車「かんばち・いちろく」がデビューしました。かんばち・いちろくとは、久大本線の全通に尽力した麻生観八と衛藤一六両氏の名前から名づけられました。博多駅～別府駅間を1日ごとに片道ごとに運行されます。博多発大分・別府行きは、特急「かんばち」で、逆の別府・大分発博多行きは、特急「いちろく」となります。24日の試運転では恵良駅の到着と出発に合わせてパレードリリースが行われたり、停車時には、乗客への特産品の販売や伝統芸能である「あばれ獅子」の披露をして地元の方々のお出迎えが行われました。ゆふいんの森号やなつ星、或る列車など列車と地域を結び付けた町づくりを行っています。ぜひ、乗ってみたいものです。

麻生観八は、1885年に酒造免許を取得し、現在の八鹿酒造を再興した実業家。龍門の滝にちなんで「龍門」という酒を売り出した。のちに杜氏の中摩鹿太郎との名前をとって「八鹿」と名付けられる。

衛藤一六は、大分県農工銀行頭取等を歴任した大分県の実業家

九重町 ぶ当地
キャラクター

ミヤマキリシマから
考えられたキャラクタ



ドローン ムービー 世界大会

ドローンでめざせ金メダル！世界が注目する「ドローン」をテーマとしたイベントが玖珠町「旧カウベルランドくす」で開催されました。「ドローン県大分」を推進することで、観光集客や雇用促進、産業振興を目指していく予定です。

高齢化へ まちづくり

高齢者給食サービスボランティア

九重町内で4地区にそれぞれ給食サービスのボランティア団体が活躍しています。飯田地区「キスゲの会」東飯田地区「ボランティア東」野上地区「はづきの会」南山田地区「ボランティア南」です。月2回程度、一人暮らしの高齢者などに栄養バランスを考えたお弁当を配付しています。地域の見守りとして、また交流の場となるように活動しています。とても喜ばれています。



淮園ほたるトンネル開通

国道387号川底工区開通 2月9日 淮園ほたるトンネルを含む総延長450mのバイパスが全線開通し、それに併せて開通式が行われました。名前は淮園小学校で募集され決定されました。

くす・ここのえで人出が多いだろう イベントランキング

- 1位 童話祭
- 2位 童話の里夏まつり(花火)
- 3位 九重ふるさと祭
- 4位 九酔溪紅葉
- 5位 地蔵講
- 6位 くじゅうフェスタ

九重町で町長選挙

10月6日九重町で町長選挙が行われます。近年、無投票当選が多かったですが、現役と新人の立候補があり、選挙が行われました。

自主・友愛・創造の旧玖珠中学校

昭和22年4月に開校し、平成31年に3月に閉校した旧玖珠中学校 塚脇小学校と小田小学校出身の方々が進学されました。玖珠郡内では、生徒数が最も多い中学校でした。

《玖珠中学校校歌》

仰ぎ見る 万年の山なみ 新雪に 朝日かがやく 向学の眉もりりしく 若き友ここ集えり おお玖珠中学校 光あふるる たきつ瀬に

鮎はさき走り みどり吹く風こそかおれ いや清き 理想をかざし 若き友 励めり おお玖珠中学校 望みあふるる 雲白く

秋真澄て はろぼると 稲穂さゆらぎ 大地蹴る 瞳あかるく 若き友 ここに競えり おお玖珠中学校 力あふるる

めぐり来る 春のあけぼの 空高く 後期こそなびけ わきいずる 生命あらたに 若き友 いざや歌わん おお玖珠中学 光あふるる

母校はなくなりましたが、いつまでも歌い続けたいものです。

両町とも高齢化率が高くなり、町や地域の存続の厳しさを感じさせられるニュースが多くありました。首都圏で生活している玖珠・九重両町出身者の多くは、仕事や結婚、進学、その他何らかの理由で故郷を離れて暮らしています。人口減少は、地方に限った話ではないですが、遠く離れた地から、故郷の存続を心配し、何かに取り組まなければならないと思う今日この頃です。

ふるさとで頑張ってます！

人交密度日本一の共生の町づくり



少子高齢、人口減少が進む九重町では、「めざそう！人交密度日本一！誰もが安心して暮らし続けられる共生の地域づくり」をスローガンに、多くの住民の皆さんが参画して、「ありがとう！」が町内各所から日々聞こえてくる、支え合いのまちづくりがすすめられています。

人と人、人と地域をつなぎ、「共に」思いを紡いでいく役割を担っているのが私たち社会福祉協議会の職員です。本レポートを通して、活動の現場で日々いただいている感動のおすそ分けをさせていただきます。

地域のお宝として、親しまれているのが多世代地域食堂です。「こどもにとっては地域デビュー、高齢者にとっては地域再デビューの場」として、乳幼児から100歳の高齢者まで、「食と遊びと語らい」を通じて、世代を超えて誰もが参加できる寄り合いの場が毎週実施されています。週末には食堂の開催と食材提供を呼び掛けるお知らせが防災無線から流れ、「よかったら使っちゃくれ」と地域の方、取り組みに賛同した地元企業などから、新鮮な野菜や卵、お米など食材が各地区公民館に届きます。会場の設営や受付に自分の役割を見つけたこどもや障がいのある方。「会場まで歩いて行けない・・・」と言う方には、近隣やボランティアの方が車でお迎えに行き参加支援をしてくれています。けん玉、竹とんぼ、こま回し・・・昔の遊びや季節に応じた飾りつけや凧揚げ、焼き芋づくりはおいちゃんたちの出番です。「Mさん、早く来て！」と弟子となった子どもたちにせがまれえびす顔になるこま回し名人のMさん。点字を指で追い、大型紙芝居の読み聞かせをしてくれる視力障がいのある方、届いた食材を活かした即興料理はボランティアの調理スタッフの腕の見せ所。手づくりの料理をはさんで子どもと地域の方が向かい合い、自然と会話も弾みます。ふれあいゲームでは、小さな手と人生を刻んだ手がやさしく重なり、「大きくなったね」と目を細め、元気をもらい、やさしさを返す高齢者……。子どもには望ましい高齢者観、地域観が芽生えます。会場の片付けは歩き始めた幼児から、腰の曲がった「幸齢者」までみんなでやります。できることで参加し、毎回感動が生まれる地域食堂は、地域のつながりを実感し、世代を超えた馴染みの関係ができる場所です。



小さな手と人生を刻んだ手が重なり、望ましい地域観が芽生えます

高齢者と子どもが向かい合って会食

生活のちょっとした困りごとを住民同士で解決する「くらしのサポートセンター」は、誰もが安心して暮らし続けられるしくみをつくろうという趣旨に賛同した住民の皆さんにより運営されています。草刈り、剪定、ゴミ出し、樋のつまり、ふすまの張替えなどの簡単な修繕から、買い物・受診の付き添い、こどもの登園の支援まで、「できる人が、できる時に、できることで」をモットーに「お互い様」の気持ちと感謝の持ちで、800件を超えるつながりが生まれています。

また支援の当日だけでなく、「草刈りをしたAさんやけど、また草が伸びちよらんか気になってね、ちょっとのぞいたんよね」と気になる存在となった独居高齢者を訪ねるなど、ふだんのくらしの中でも、地域とつながる安心感を届け続けてくれています。

作業後のふれあいを心待ちにする高齢者



万年山を背に草刈り隊集合！



「どんなに小さな地区にも誰もが来れる寄り合いの場を残そう！」を合言葉に、地元の有志の方とともに立ち上げと運営支援を行ってきたサロン活動は、昨年までに70か所を超えました。健康体操や季節の歌、ふれあいを深めるレクリエーションで体も心を動かした後は、皆さんが一番楽しみにしている「お茶飲み」です。「家じゃひとりで誰とも話さんね」「ここが一番いいよ」と笑顔の花が咲きます。また無人駅や独居高齢者宅の庭先、縁側を借りての出張型の「寄り合いカフェ」もくらしのサポートセンターの皆さんにより運営され、通りすがりの人にも声をかけ、ひとときの賑わいを見せています。

健康長寿のカギは「きょういく」と「きょうよう」であると言われてしていますが、九重町では、前述のように「通いの場(今日行くところ)」と「活躍の場(今日の用事)」が年々増え続けています。支え合いの地域づくりの輪に参加する住民の方が増えてきたおかげでしょう。そして、健康長寿日本一となった大分県の中でも、市町村ランキングにおいて九重町は堂々1位！人交密度日本一に取り組んできた結果が、予想しなかった嬉しい成果にも結びつきました。

故郷は遠くにありて思うもの・・・みなさんの心の中にあるふるさとが色あせることなく、小さいながらも人と人、人と地域がつながり、いきいきと暮らせる地域であり続けられますよう、これからも「共に」頑張ってまいります。皆さんのお力添え、お帰りを心よりお待ちしております。

九重町社会福祉協議会 事務局次長 藤野裕史

ホームページで故郷を訪ねてみませんか？ふるさとの息吹き皆さんにお届けします！

<http://www.oct-net.ne.jp/~smile9/syakyoTop.html>



「お茶や食堂」

店主 山崎慎也

九州の屋根とも言われる、くじゅう連山の麓にある宝泉寺温泉郷。
千年もの歴史があり、毎分 2,000L もの湧出量を誇る温泉自慢の町である。
そのなかで創業約 60 年。

三代目の店主の山崎慎也と申します。

私のお店「お茶や食堂」ではお客様に満足して、
笑顔で帰って頂けるように料理の品数、ボリュームはもちろん
ドリンクメニューも豊富に取り揃えております。

私が幼少期の頃初代の祖母から引き継いだ味を守りつつ、料理
一筋、日々精進しております。



観光地でもある九重町は全国温泉地満足度ランキングの
秘湯部門で第 1 位を取るなどリピーターも多い。

私の店でも常連のお客様で今宵も賑わっております。

初めてのお客様でもお気軽にお立ち寄り頂けるように以前より店先に装飾を施すなど
料理以外にも力を入れております。

今後とも多くの人に愛され、地域に根付いた存在でありたいと想っております。

そのためにも現在取り組んでおります、町おこしの為にイベント出店や開催等にもより
いっそう力を入れて行きたいです。

春夏秋冬、四季折々の風景が楽しめる九重町。

風物詩は宝泉寺の初夏のホタル、
冬の花火です。



「創立10周年を迎えて」

大分県立玖珠美山高等学校
校長 塩月 光久

平成27年4月、森高等学校と玖珠農業高等学校が発展的統合し、玖珠美山高等学校が設立され、本年度創立10周年を迎えます。この10年、郡内唯一の高校として、地域に根差し、地域に信頼される学校づくりを目指してきました。開校と同時に、九州初の高校におけるコミュニティスクールを導入した本校は「開かれた学校づくり」を推進しています。少子化が進み、地方の高校が定員確保に苦しむ中、本校はほぼ定員を充足させることができています。

ここで、本校生徒の各方面での頑張り、実績を紹介したいと思います。

①まず、進路実績です。過去3か年の卒業生の進路状況は、九州大学をはじめとして国公立大学に41名が合格をしており、上智大学、福岡大学などの私立大学にも多くの生徒が合格、進学をしています。その他、生徒の進路希望は短大、専門学校、就職、公務員と多方面にわたっており、多くの生徒が第1希望の進路目標の達成を果たしています。卒業生に占める進学と就職する生徒は、ここ数年おおむね、4：1の割合となっています。

②次に、部活動の活躍についてです。まず、ホッケー部は九州大会では男子が優勝、女子が準優勝と好成績を上げています。特に女子は昨年の鹿児島国体では全国2位となりました。なぎなた部は、県総体女子個人試合競技で優勝、演技競技では3位の好成績を上げ、ホッケー部とともに、7月末に行われる北部九州インターハイの出場権を獲得しています。



③地域産業科の生徒が育てた野菜や草花の苗や加工したパンやジャムを年6回の美山マルシェで地域の方々に販売をしています。毎回好評で多くの人で長い列ができています。また、地域産業科では、田植え、稲刈り体験、栽培体験など小中学校との連携を深めています。また、豊後森駅などでの花いっぱい運動や寄せ植え体験学習などを通して、地域との連携を密に行っています。

④地域行事にも積極的に参加しています。日本童話祭や機関庫まつり、九重ふるさと祭り、祇園などの地域行事において、吹奏楽部の演奏発表、書道部のパフォーマンス、地域産業科の農作物等の販売などを行っています。また、日本童話祭をはじめ行事等での案内や進行の補助などのボランティア活動に多くの生徒が積極的に参加し、地域貢献、行事盛り上げに頑張っています。



茶蔵「いたる屋」

今回は、旧森にある茶蔵「いたる屋」さんをご紹介します。

「いたる屋」は、約40年前に、先代オーナー松木輝明さんにより始められた、蔵を改造した「お好み焼き店」で、現在のオーナーは輝明さんから引き継いだ金子雅一さん（千葉県出身）が、奥様の紀子さん（埼玉県出身）と2人で店を切り盛りしています。

雅一さんは、玖珠町の地域活性町おこし協力隊として玖珠に来町し、森地区担当となりました。以前より田舎に住みたい思いを抱いており、東京ビックサイトで行われた「地域起こし推進と移住者フェア」に参加。その時、初めて「玖珠」の二文字を見て「何て読む？」と、何故か引き寄せられるものを感じたそうです。そして何よりフェアに来られた玖珠町役場職員の方との話が弾んだこと、また後日、自筆のお手紙を貰い、玖珠町役場の開かれた窓口に感銘を受けたそうです。

そこから玖珠に行ってみようという思いが大きく膨らみ、すっかり玖珠の虜になった雅一さんは、3年の任期終了後も玖珠に住み続けたいとの思いから、東京で働いていた紀子さんにプロポーズ、二人で玖珠へ移住し、お店を引き継ぎました。

今では、森住民との信頼関係を築きあげ、玖珠で生まれた店の看板娘、詩ちゃん（三歳）と三人で地域に溶け込んでいます。

森郵便局すぐ裏にあるお店の駐車場に車を止めると、お好みソースの香ばしい匂いが漂います。蔵を改造した趣のある建物の暖簾をくぐると、どこか懐かしい昭和の佇まいに心地よさを感じ、気分が落ち着きます。



お店の中はカウンター席とテーブル席があり、お勧めはカウンター席。大きな鉄板が目の前に置かれ、お好み焼きが出来上がるまでの様子を楽しめます。お客様の目の前で焼きたいというオーナーの願いが込められています。

今や玖珠では、お好み焼きは「いたる屋」といわれるほど、おいしい店と評判で子供からお年寄りまで多くのお客様に愛され、常連さんも多く通います。以前は関西風お好み焼きがメインでしたが、オーナーにより広島風も新たに加わり、メニューだけでも豊富な種類に目移りするほどです。

関西風は、生地と具材を混ぜ合わせて焼いた、ふっくらトロリー分厚いスタイル。広島風は、麺と具材、たっぷりのキャベツをミルフィーユ風の重ね焼き。どちらも運ばれて来た瞬間、かなりのボリュームに驚きます。キャベツの甘味が引き立つふんわりした食感の仕上がります。



オーナーのこだわりは、産地直行の日生台の高口さんが作るキャベツ。オーナー自身、食べて一番に惚れ込んだと言います。そのおいしさに単品でもお出ししています。

オーナーは、「玖珠には飲食店が少ない、飲食店を盛り上げたい。また、いたるや2，3号店をオープン出来たらいいな」とこれからの盛店に意欲満々。紀子さんは「玖珠の方々は皆さん優しく気さくで、都会では味わえない温かみがあり、玖珠の方々と触れ合えるのが嬉しい」とおっしゃいます。

玖珠とのご縁により I ターンされたオーナー金子さんご夫妻、故郷玖珠を盛り上げ、益々のお店の繁盛と地域活性化への貢献を期待しています

夜は居酒屋としても営業してますので、皆様も帰郷された際はぜひぜひお店を訪ねられ、具材の美味しさを最大限に引き出した「いたる屋お好み焼き」をぜひ召し上がっていただきたいと思います。

※「いたる屋」の屋号は、先代オーナーのお祖父さんの名前に由来しているそうです

大分県玖珠郡玖珠町森705-1

関東（横浜）で頑張っています！

神奈川県横浜市・中尾保育園 園長 木村 美穂

10年前、私どもの保育を横浜でも繰り広げたいという思いから、横浜市の公立保育園を民間移管致しました。私は玖珠町から、横浜へと来て新たな挑戦を始めましたが、移管後、すぐに予想以上の困難が待ち受けていました。職員の半分が辞め、慣れ親しんだ職員が一気に変わり、保護者からも信頼を失い、残された私たちは戸惑いや不安の中で、日々の保育に必死に取り組むこととなりました。最初の1、2年は、本当に厳しい時期で、毎日が手探りの日々でしたが、それでも子どもたちの笑顔や成長に励まされ、少しずつ職員と力を合わせて乗り越えてきました。

10年が経ち、ようやく保育園は安定し、職員も落ち着き、安心して働ける環境が整い、子どもたちも穏やかに過ごせる場所が作り上げられています。これまでの道のりは決して平坦なものではありませんでしたが、支えてくれた仲間や地域の方々のおかげで、ここまで来ることが出来ました。これからも、私どもの保育を通して、子どもたちが安心して過ごせる場所を横浜でも作り続けたいと考えています。



いつもかわいい
子どもたちと一緒に
過ごしています



保育園に、バイスターズのマス
コットキャラクター「スターマ
ン」とチアリーダー「ディア
ナ」が来てくれました!!



関東くす・ここのえ会に寄せて

玖珠町塚脇在住 石 井 文 代



第45回関東くす・ここのえ会総会・懇親会開催にあたり、心よりお喜び申し上げます。

私がこの会を初めて知り、参加させて頂いたのは、もう10年ほど前になります。

仕事の関係で、玖珠の地から旅したこともない初めての地「横浜」に移り住みましたが、右も左もわからず、右往左往していました。

加えて私に課せられた仕事の重圧に、泣くこと、笑うことすら忘れ、人生初の苦難の日々を送っていたところに、友人（矢野いずみ）に誘われ参加致しました。

その日、横浜から東京への一人の遠出、日暮里までの電車の乗り継ぎに必死だった自分を思い出し、今でこそ笑って話せるようになりました。

会場に着くと、何処か懐かしい見覚えのある方々の顔が「近所のお兄ちゃんだ・・・、友だちのお姉ちゃんだ・・・」そして来賓で来られた玖珠町町長・町議・役場の皆様の顔を見た途端、わずか半年程の月日で、涙が出るほど懐かしく嬉しく、目頭を熱くしたものです。

そして、其の一日がどれほど私に安堵感と癒しを与えて頂いたか、どれほど支えて頂いた事か・・・、「くす・ここのえ会」に参加し、少し自分を取り戻した感で心を軽くして帰宅した記憶があります。

同時に、ふるさと玖珠を離れ、関東でこんなに多くの方が頑張っておられる、もう少し頑張ってみようと言う思いに駆られた事は確かです。・・・感謝・感謝のこの日を今でも忘れることは出来ません。

玖珠に帰った今では「また参加したい・・・しかしもう行くことも出来ない」と諦めモードの中、今回、ふるさと特別幹事と言う肩書を頂き、たいへん光栄に存じます。微力ではございますが、皆様のふるさと玖珠に住む私が、玖珠を愛する皆様のお力になれたらという思いでお引き受け致しました。何卒、よろしくお願い申し上げます。

「関東くす・ここのえ会」今後の益々の御発展を心よりお祈り申し上げます。

麻生観八翁と久大本線

講演者プロフィール

麻生益直 昭和31年（1956）12月17日（満68歳）

学歴

昭和44年（1969）3月	九重町立東飯田小学校	卒業
昭和47年（1972）3月	大分大学教育学部附属中学校	卒業
昭和50年（1975）3月	大分県立大分上野丘高校	卒業
	二浪の末合格	
昭和56年（1981）3月	慶應義塾大学法学部政治学科	卒業
小学校3年から大学卒業まで剣道一筋 四段を取得		

職歴

昭和56年（1981）4月	八鹿酒造株式会社	入社
昭和63年（1988）11月	同 取締役専務	就任
平成9年（1997）6月	大分県酒類卸株式会社	取締役
平成10年（1998）10月	八鹿酒造株式会社	代表取締役社長
平成15年（2003）6月	株式会社 大分放送	監査役
令和6年（2024）11月	八鹿酒造株式会社	代表取締役会長

団体歴

平成3年（1991）5月	本格焼酎事業協同組合	理事（20年間）
平成12年（2000）5月	大分県酒造組合	理事（現職）
平成31年（2019）5月	大分県酒造組合	会長（4年間）
平成31年（2019）5月	日本酒造組合中央会	理事（4年間）

公職

平成18年（2006）4月	大分県教育委員会委員	（9年間）
平成20年（2008）7月	大分県教育委員会	委員長（1年間）
平成27年（2015）4月	（公）大分県スポーツ協会	副会長
令和3年（2019）4月	（公）大分県スポーツ協会	会長（現職）

懲罰

なし

「麻生観八翁と久大本線」

八鹿酒造株式会社

代表取締役会長 麻生益直

麻生家6代目の麻生益直でございます。

私が初めてこの「関東くす・ここのえ会」に参加したのは、もう40年近く前になります。昭和56年に大学を卒業してから直ぐに八鹿酒造に入りました。

東京の大学を出て玖珠の田舎の造り酒屋に戻るにあたって、親父に一つ条件を出しました。「年に一度仕事に関係なしで東京に遊びに行かせてくれ」そうしないと人間がボケてしまう！と思ったからです。

そのことを条件として大分に帰った訳ですが、丁度その頃、大分麦焼酎ブームが起こり、弊社も「むぎっ娘」というブランドを持って全国を駆け巡る事となりました。お陰様で年に一度どころか毎月上京する事となってしまいました。そのころから、この玖珠郡人会はタイミングが合う限り参加させて頂きました。と言うのは、その頃の大分県人会は、平松県知事の号令の下「一村一品」で大変派手なパーティーを行っていました。私には少々荷が重すぎ、この玖珠郡人会がちょうど身の丈に合っていた気がします。今でもお一人お一人とお話ができて大変和やかな会であります。

この度、現在の「くす・ここのえ会」で私の曾祖父の話をする事となり喜んで上京して参りました。

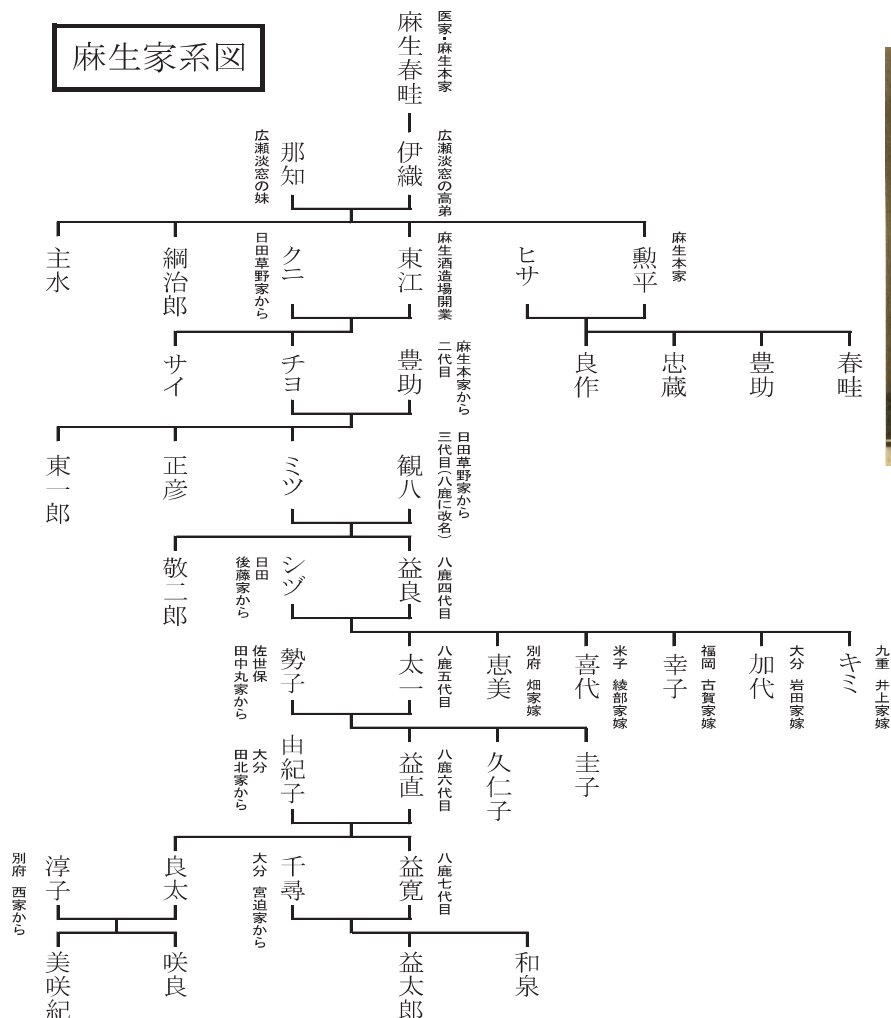
今日のお話は、最初に麻生家の歴史、次に麻生観八翁の行ってきた事業について、そして今回JR九州が就航した「かんぱち・いちろく号」の列車の説明、そして最後に八鹿酒造の宣伝を少しさせて頂きます。

まず自己紹介ですが、ご覧の通りであります。特記して紹介したいことは大変順調に歩んで来ている様に見えますが苦節二年の浪人をした末の事と言う事、また広瀬知事の下、49歳で大分県教育委員を拝命したのですが、ちょうどその時に「大分県教職員採用汚職事件」が起こり連日マスコミに追っかけられ大変な目にあったことをお伝えしておきます。

今は公益財団法人大分県スポーツ協会会長として大分の子供たちから大人まで、スポーツ全般に関わる事をお手伝いさせて頂いており、いまではこれが私のライフワークとなっております。



久大本線矢野～恵良間路線決定後上京途中、南由布駅前にて村民と共に



さて、造り酒屋として麻生家の歴史は、創業元治元年（1864年）に分家からスタートしています。今年でちょうど160年になりました。屋号が入舟と書いて舟が来る屋（ふなこや）と呼ばれ、もう一つ分家で山舟と言う屋号でお醤油屋さんが近くに現在もあります。

初代、二代と酒屋を営みながら九重町右田地域の用水路の灌漑事業を行い、私財を投じながら失敗、一時倒産をしています。その後日田の草野家の五男、観八を養子で麻生家三代目として迎えました。観八19歳の時であります。

観八翁の仕事は灌漑事業で失敗していた麻生家を再興する事から始まった訳であります。役場の職員や、玖珠の飯田酒造の手伝いをして資金をため、明治18年に酒造権を日田の角倉氏から買い戻すことが出来たと記載されています。

その時の大日本帝国政府発行の酒類製造営業免許鑑札が今でも残っています。

当初お酒の銘柄は「龍門」と言っていたのですが、観八と共に酒造りに励んだ杜氏「仲摩鹿太郎」と納得の行く酒が出来て二人の名前から一文字ずつ取り「八鹿」と命名されました。明治の未だ封建社会が強い時代に労使協調の精神の美談であり、その精神は今でも我社に深く浸透しています。

観八翁の行ってきた事業は、右田井路の開墾、舟来屋（麻生酒造）の再建、玖珠電話の架設、森高等女学校の設立、玖珠郡奨学育英会の設立、龍門の滝保存会の設立、そして九州横断鉄道（久大線）の全線開通であります。

中でも右田井路の開墾は親子三代に渡っての壮大な事業であり、全長14キロにわたる井路は、玖珠郡の田んぼ200町歩の水の供給を今でも行っているものであります。

また、森高等女学校の設立は、男子校（玖珠農業高校）は黙っていても出来る、しかし女学校は働きかけなければ出来ないという考えの元大分県内で三番目に古い女学校として誕生しています。現在では森高校と玖珠高校が一つになり玖珠美山高校として生まれ変わりました。それを決めたのが私が教育委員長の時でありました。これも何かの縁ですね。

また、龍門の滝保存会とは、当時九州電力がダム建設を計画していたものを反対し保存会を立ち上げたもので、今日九重の観光資源として素晴らしい景観の龍門の滝が残っているのもその反対のお陰であります。

そして最後が、九州大陸横断鉄道の全線開通運動であります。久大線はそれまで、久留米から日田までと、大分から湯平までしか出来ていなくこの鉄道を繋げるための働きかけを行いました。

全線開通したのが昭和9年、観八翁が亡くなったのは昭和3年でありました。葬儀には大分県内外から八千人の人が集まったと新聞に記載されています。その後直ぐに翁の銅像建立の話が起こり翌昭和4年の12月には完成の除幕式が執り行われています。

今でも毎年5月10日に「麻生観八翁銅像祭」を行い翁の遺徳を忍び継承しています。今年で96回目となりました。この銅像の作者は朝倉文夫先生で、のちに益良の胸像も作って頂く事となりました。

観八翁銅像建立除幕式（昭和4年12月）



次に、JR九州が今年の4月に就航した新しい観光列車「かんぱち・いちろく号」についてであります。

この話が舞い込んだのは、去年の春の事であります。久大線に「ゆふいんの森号」とは別に新しい観光列車を走らせるその名が「かんぱち・いちろく号」であります。

いちろくとは衛藤一六さんと言い、北由布出身で大分県農工銀行の頭取をした方です。久大線が大きく迂回ルートをとって湯布院経由になった立役者です。元々は「大分～日田～久留米」をまっすぐつなぐ計画でしたが、衛藤一六氏の働きによって地元・北由布、南由布に鉄道がもたらされ、大いに発展しました。北由布とは今の湯布院の事でこの働きが無ければ現在の湯布院の発展は無かつ



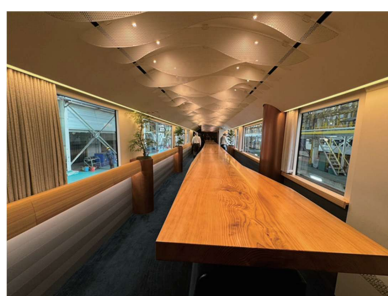
くす・ここのえの偉人伝プロフィール

たのではなかろうかとも言われています。

久大線、現在はゆふ高原線と言う様になりましたが、博多から湯布院を經由して別府まで走っています。通常ゆふいんの森であれば2時間10分で行けるのですがそれを5時間かけてゆっくり観光しながら走ります。途中、田主丸駅と恵良駅で約15分間の停車しおもてなしがあり、田舎を満喫して頂こうという趣向であります。

列車の中で提供されるお弁当は、ミシュラン一つ星に選ばれた博多の和食とイタリアンのお店で大変美味しいものとなっています。

勿論お酒は八鹿が載っています。但し有料です。お値段はお一人18,000円からで座席によって異なります。定員60席オールグリーン車仕様となっています。



さて、最後に八鹿の宣伝を少しさせてください。

皆様も記憶にあると思います八鹿の天気予報の歌、これも既に60年を過ぎました。OBS大分放送の社長との話では「八鹿かOBSが潰れない限りこの歌は続けよう」と約束をしています。大分に帰った時は夕方6時54分頃に流れますので是非お聞きください。

そしてチョットしたマル秘情報ですが、その始まりと終わりに流れる『ヤツシカ八鹿の天気予報〜』『でした』の話です。あれを南こうせつとかぐや姫がやっていることをご存じでしょうか？意外と皆さん知らないと思いますが、いわゆる初代かぐや姫と言ひ、南こうせつ・森進一郎・大島三平と言う三人で一年間だけ組んだバンドなのです。一年で解散し、新たにこうせつが、伊勢正三・山田パンダと二代目かぐや姫を設立し、神田川や妹などで大ヒットしたのであります。初代の二人、森さんは豊和銀行のサラリーマン、大島さんは大分でラジオのパーソナリティーとして活躍しました。最近はまだ二人でOBSラジオの番組「フォーク十三夜〜まだまだ青春」をはじめ現役で頑張っています。先日大分放送開局70周年記念コンサートの時の話をご覧ください。

以上で麻生観八翁と久大本線のお話を終了します。

これからも大分県のため玖珠・ここのえのため、私の出来る事を続けてまいりますので皆様どうぞ宜しくお願い致します。



会員出席者名簿(10月29日受付分 五十音順)

NO.	氏 名	出 身 地	住 所
1	麻 生 正 則	玖珠町 塚脇	横浜市栄区
2	麻 生 泰 史	玖珠町 帆足	名古屋市西区
3	足 立 珠 美	玖珠町 河内	東京都立川市
4	渥 美 専 治	九重町 南山田	浜松市中区
5	穴 井 末 夫	九重町 野上	さいたま市見沼区
6	飯 田 剛 史	玖珠町 綾垣	さいたま市見沼区
7	石 井 俊 之	玖珠町 北山田	
8	石 井 文 代	玖珠町 塚脇	玖珠町 塚脇
9	梅 木 光 喜	玖珠町 山浦	横浜市旭区
10	梅 木 哲 也	九重町 松木 菅原	横浜市神奈川区
11	永 楽 興 一	九重町 右田	千葉県船橋市
12	衛 藤 昭 範	玖珠町 戸畑 栃木	横浜市南区
13	衛 藤 澄 夫	玖珠町 中山田	横浜市南区
14	衛 藤 順 子	玖珠町 大隈	横浜市南区
15	衛 藤 立 見	玖珠町 中山田	東京都港区
16	衛 藤 高 明	玖珠町 森	茨城県牛久市
17	江 藤 義 夫	玖珠町 山田	横浜市泉区
18	小田原 富 夫	玖珠町 塚脇	東京都府中市
19	落 合 修 市	玖珠町 杉河内	茨城県下妻市
20	小 野 岸 江	九重町 右田	東京都武蔵野市
21	小 野 政 幸	玖珠町 四日市	埼玉県坂戸市
22	小 野 幸 廣	九重町 右田	相模原市南区
23	小 幡 敏 之	玖珠町 四日市	東京都品川区
24	樫 原 雅 典		東京都荒川区
25	梶 原 久	玖珠町 戸畑 米山	川崎市中原区
26	桂 田 武 子	九重町 松木	群馬県高崎市
27	城 戸 富 貴	玖珠町 塚脇	千葉県木更津市
28	木 村 美 穂	玖珠町	横浜市旭区
29	清 藤 英 憲	玖珠町 森 上町	埼玉県久喜市
30	國 武 和 生	玖珠町 森	横浜市都筑区
31	熊 谷 忠 義	九重町 湯坪	横浜市旭区
32	熊 谷 富士雄	九重町 南山田	横浜市旭区
33	小 泉 文 則	玖珠町 山下	川崎市宮前区
34	幸 野 正 明	玖珠町 日出生	千葉県習志野市
35	小 迫 邦 彦	玖珠町 森	東京都小金井市

会員出席者名簿(10月29日受付分 五十音順)

NO.	氏 名	出 身 地	住 所
36	小 迫 悦 子	玖珠町 森	東京都小金井市
37	後 藤 光 春	玖珠町 塚脇	千葉県我孫子市
38	後 藤 幸 子	玖珠町 森	千葉県我孫子市
39	後 藤 正 志	玖珠町 草ノ入江	埼玉県新座市
40	小 林 国 博	玖珠町 春日町	横浜市都筑区
41	古 林 敬 章	玖珠町 北山田	山口県宇部市
42	小 森 かつ代	玖珠町 大隈	千葉県柏市
43	近 藤 真 一	九重町 飯田	栃木県那須塩原市
44	坂 井 隆 夫	九重町 南山田	埼玉県狭山市
45	坂 本 和 昭	九重町 町田	大分県玖珠郡九重町
46	佐々木 秀 男	九重町 南山田	東京都小金井市
47	佐 藤 宏	玖珠町 塚脇	横浜市青葉区
48	佐 藤 公 兒	九重町 飯田高原	東京都小平市
49	佐 藤 祐 二	九重町 野上	東京都墨田区
50	佐 藤 信 義	玖珠町 塚脇	神奈川県厚木市
51	左 藤 博 信	九重町 野上	東京都大田区
52	澤 喜代子	玖珠町 山下	東京都板橋区
53	芝 原 一 孝	玖珠町 八幡	埼玉県越谷市
54	芝 原 重 喜	玖珠町 山下	神奈川県大和市
55	末 松 俊 二	玖珠町 山下	東京都東村山市
56	関 由理子	東京都 品川区	東京都品川区
57	高 倉 二 男	玖珠町 小田	群馬県太田市
58	高 倉 玲 子	玖珠町 山下	千葉県四街道市
59	高 橋 嘉 子	玖珠町 中山田	埼玉県川口市
60	瀧 石 花 子	玖珠町 杉河内	千葉県市原市
61	田 吹 康 夫	九重町 恵良	横浜市鶴見区
62	手 島 孝 一	九重町 野上	東京都西東京市
63	長 尾 政 美	玖珠町 帆足	東京都昭島市
64	長 島 浩 二	九重町 松木	神奈川県三浦市
65	中 島 邦 江	玖珠町 中山田	埼玉県草加市
66	長 井 正	玖珠町 森	栃木県小山市
67	中 村 知 幸	玖珠町 野上	千葉県柏市
68	那 木 浩 和	玖珠町 大隈	神奈川県茅ヶ崎市
69	難 波 衣 代		
70	西 倉 源 一	玖珠町 塚脇	東京都大田区

会員出席者名簿(10月29日受付分 五十音順)

NO.	氏 名	出 身 地	住 所
71	西 野 文 人	玖珠町 森	千葉県習志野市
72	二 宮 征 代	九重町 松木	東京都世田谷区
73	長谷部 富 夫	日田市	千葉県八千代市
74	秦 恵 子	九重町 東飯田	
75	早 川 晴 美	玖珠町 山下	東京都八王子市
76	日 隈 圭太郎	玖珠町 森	東京都葛飾区
77	福 井 定 子	九重町 栗野	大阪府寝屋川市
78	藤 井 恒 之	玖珠町 森	横浜市都筑区
79	伏 見 悦 子	玖珠町 八幡	東京都板橋区
80	藤 原 次 夫	玖珠町 山田	横浜市栄区
81	藤 原 元 美	玖珠町 塚脇	三重県津市
82	星 野 久美子	九重町 東飯田	
83	堀 岡 節 子	玖珠町 中山田	横浜市港北区
84	堀 田 雄次郎	玖珠町 帆足	相模原市中央区
85	松 木 ちず子	九重町 東飯田	
86	水 野 圭 子	玖珠町 中山田	相模原市中央区
87	見良津 昭 敏	玖珠町 森	東京都東大和市
88	矢 野 いづみ	九重町 宝泉寺	東京都世田谷区
89	矢 野 通 雄	玖珠町 戸畑 矢野	埼玉県川口市
90	山 上 剛	玖珠町 森	横浜市保土ヶ谷区
91	山 口 翔 司	玖珠町 八幡	大分県玖珠郡玖珠町
92	湯 朝 真 司		東京都大田区
93	湯 浅 祐 治	玖珠町 北山田	東京都多摩市
94	米 津 ス ガ	玖珠町	京都府京都市右京区
95	渡 辺 真一郎	玖珠町	横浜市青葉区

ゲスト 10月29日現在五十音順

荒 川 勝 男	加 藤 可乃子
石 川 桃 子	沢 辺 学
稲 石 弘 幸	三 橋 健太郎
香 月 奈々佳	山 中 千 文

矢野いずみさんプロフィール

3Basis

矢野 いづみ

Yano izumi



自己紹介・演技

<https://youtu.be/j4por4AQpDM>

ダンス・歌

https://youtu.be/2Rn6Xi_10JI

特技：ダンス（ジャズ/タップ）殺陣・日舞・ゴルフ

趣味：麻雀・旅行・ゴルフ・人間観察・街歩

ドラマ・舞台・バラエティ・CM・レポーター・司会など様々な仕事を経験。どんな仕事にも挑みます。シャンソンを月2、3回ライブで歌っている。

https://youtu.be/2Rn6Xi_10JI?list=PLfbpdf6fGrEEvwoTJ1RZuLbdPwTKPmtWy

ドラマ：「東京駅／お忘れ物預り所」テレビ朝日土曜ワイドレギュラー「結婚前夜」（全曜女のドラマスペシャル）

「監察医篠宮葉月／死体は語る8」（水曜ミステリー）「大逆転ミステリー」「仕掛」藤枝梅安

「動物園通り夢ランド」「あまえないでよ!」「おみやさん」「タクシードライバーの推理日記」（土曜ワイド）

映画：欽ちゃんのシネマジック「食べる」「生きてみたい、もう一度」「こころに咲く花」（東映／井上泰治監督）

バラエティ「タモリのスーパーボキャブラ天国」「タモリ・チャンネル」「欽ちゃんのお友達テレビ」

アニメ：「少年アシベ」「長靴を履いた猫」

ナレーション「食チャンネル」（skyPerfectTV）「結城貴のオヤジの厨房」他

CM：UberEats（サブライズ編）「アリナミンA」「全労災」「除草剤・バスタ」「朝日レディーステニス」他

VP：「美容部員教育」（津村順天堂）「従業員教育」（日本旅館組合）「セールスレディー教育」（日本生命）

CD：「いらっしゃいませ」他4曲入りマキシシングル（マイルストーン2002.12.24発売）

舞台：ロックミュージカル「タグポート」（池袋サンシャイン劇場）「幸せの向こう側」（東京芸術劇場）小劇場多数出演



生年月日 1959/4/24

出身地 大分県

身長160 体重51

B85 W63 H85 Shoes 23

2024.06 現在

株式会社スリーベシス 〒330-0855 さいたま市大宮区上小町 660

Three Basis

TEL048-782-5124 FAX048-782-5134 mail: info@3basis.co.jp

担当：英村伊恩 090-1140-1750 ion@3basis.co.jp

お土産ご提供・広告掲載ご協賛各社様一覧(順不同)

県議会議員 小川克己 様

老松酒造株式会社 様

九重町長 日野康志 様

三和酒類株式会社 様

九重町役場 様

サッポロビール株式会社 様

九重町議会議長 有吉富生 様

宝泉寺観光ホテル湯本屋 様

玖珠町長 宿利政和 様

御宿 泉水 様

玖珠町役場 様

有限会社豊和商事 様

玖珠町議会議長 大野元秀 様

株式会社藤友コーポレーション 様

玖珠町商工会会長 浅田健治 様

住宅型有料老人ホームれざんの木 様

大分県立玖珠美山高等学校同窓会 様

一般社団法人くすここのえ産直ネット 様

在京大分県人会会長 秦 喜秋 様

玖珠NOK株式会社 様

楠友会東京支部長 手島孝一 様

C&eホールディング株式会社 様

関東豊森会会長 山上剛 様

新栄合板工業株式会社 様

衆議院議員 衛藤征士郎 様

株式会社アンフィニプロジェクト 様

衆議院議員 神田憲次 様

有限会社ティ・アール・エー 様

八鹿酒造株式会社 様

有限会社美術商会 様

亀の井酒造合資会社 様

アートホテル日暮里ラングウッド 様

大分県議会

議員 小川 克己

事務所 玖珠郡玖珠町塚脇四五七―一三
TEL 〇九〇―四三五七―五〇六八
FAX 〇九七三―七六―二二八七

第六十四代 衆議院副議長 自民党外交調査会長

衆議院議員

衛藤 征士郎 (玖珠町)

国会事務所 東京都千代田区永田町二二二―一
〒100 8981 衆議院第一議員会館一〇一号室
電話(〇三)三五八一―五二二(代)
大分県佐伯市池船町二二―一
大分本部 事務所 〒876 0833
電話(〇九七)二二四―〇〇〇三
FAX(〇九七)二二四―一一四四

有限会社 豊和商事

代表取締役

河野 満寿哉

〒二五四―〇〇四六
神奈川県平塚市立野市二七―一〇
TEL・FAX 〇四六三―三六―五一七九
携帯 〇九〇―九二三〇―四八二六

第四十五回関東くす・ここのえ会の

ご盛会をお祝い申し上げます。

関東豊森会

(旧大分県立森高等学校
同窓会関東支部)

会長 山上 剛

幹事 一同

事務 〇七〇―七五四五―八一―一 長島浩二



大分県九重町
ここのえ

町長 日野 康 志

大分県玖珠郡九重町大字後野上八番地の一
電話代 ○九七三―七六―二二―一五〇七
FAX ○九七三―七六―二二―四七番
E-mail : hino-yasushi@town.kokonoe.lg.jp

童話の里

大分県玖珠町

町長 宿 利 政 和



〒八七九―四四九二
大分県玖珠郡玖珠町大字帆足二六八番地の五
TEL ○九七三―七二―一〇八一
FAX ○九七三―七二―一〇八一〇

玖珠町議会

議長 大野 元 秀

〒八七九―四四〇三
大分県玖珠郡玖珠町大字帆足二六八の五
TEL ○九七三―七二―一五〇七
FAX ○九七三―七二―一〇八一
E-mail gikai@town.oita-kusu.lg.jp

九重町議会

議長 有 吉 富 生

〒八七九―四八九五
大分県玖珠郡九重町大字後野上八番地の一
TEL ○九七三―七六―三八一四
FAX ○九七三―七六―三八〇九
E-mail gikai@town.kokonoe.lg.jp



水泉

〒879-4912

大分県玖珠郡九重町

飯田高原湯坪温泉

電話 (0973) 79-2717



会長

玖珠町商工会

浅田健治

〒879-4403

大分県玖珠郡玖珠町大字帆立二二五の一
TEL (0973) 721-1211
FAX (0973) 721-5712

校至努共
訓誠力同

支部長

手島孝一

楠友会 東京支部

(旧 大分県立玖珠農業高等学校 同窓会)

東京支部役員一同

カデ印刷

承ってます。
お気軽に
お電話ください。

(有)美術商会

東京都新宿区新宿 1-15-5-203

03-3341-7017

<http://www.bijutsu-shokai.com/>

toyu corporation

古新の住い



冷・温水床下システム

代表取締役

佐藤 公 児 飯田高原出身

187-0024 小平市たかの台25-4

tel 042-316-5142 fax 042-313-2166

<http://> (株)藤友コーポレーション 検索

株式会社 藤友コーポレーション

総合建設業



愛知5区選挙区

国会事務所

〒100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1
衆議院第一議員会館1124号室
TEL 03 (3508) 7253 (直通)
03 (3581) 5111 (代表)
FAX 03 (3508) 3523

名古屋事務所

〒453-0021 名古屋市中村区松原町五丁目64番地
DICビル1階
TEL 052 (462) 9872
FAX 052 (462) 9873

E-mail : g13338@shugiin.go.jp

URL : <http://www.kanda-kenji.jp>

衆議院議員

神田 憲 次

高冷地・玖珠の酒
日本酒



〈純米酒・本醸造〉**山廃仕込み**
江戸時代から続く酒蔵では、大分県で唯一昔ながらの「山廃仕込み」を受継いでいます。小さな酒蔵があえて選択したこだわりは、酒母の育成に通常の2倍以上の期間を必要とし、純粹酵母の増殖をはかる昔からの仕込み方法です。丁寧な手造りで、独特な旨味の強い逸品を生み出しています。

酒蔵の選択

※お酒は20歳になってから。妊娠中・授乳期の飲酒は、お控え下さい。

これからもおいしいお酒作りに励みます。

亀の井酒造合資会社

玖珠郡玖珠町大字小田777

TEL0973(72)0206



第45回 関東くす・このえ会 総会の開催を心よりお慶び申し上げます。

一般社団法人

在京大分県人会

会長

秦 喜秋



宇宙ノオンセン県
オオイタ

一般社団法人 在京大分県人会 事務局

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3

都道府県会館4階 大分県東京事務所内

電話：03-6771-7011

FAX：03-6771-7012

携帯：080-4205-2226

メール：kenjinkai@po.d-b.ne.jp/

ホームページ：http://oitakenjinkai.jp/

住宅型有料老人ホーム

れざんの木

入居者
募集中!

緑に囲まれた自然の中で
楽しく、自分らしく、日々過ごされることをお手伝いいたします。

詳細はお気軽にお問い合わせください

大分県玖珠郡玖珠町綾垣1086-1

住宅型有料老人ホーム れざんの木

☎0973-72-3211

代表取締役 穴井 孝次郎

ART HOTEL

アートホテル 日暮里
ラングウード

〒116-0014 東京都荒川区東日暮里 5-50-5 Tel.03-3803-1234

<https://art-nippori-lungwood.com>





求 荷 求 車



あなたの街の T R A

‘2トﾝ車からトレーラーでの輸送’まで



ご用命をお待ちしています。

有限会社ティール・アール・エー

〒223-0053 横浜市港北区綱島西 1-9-13 アクワレル 301

電話 045-549-6610(代) F A X 045-546-6388

第45回

関東くすこのえ会のご盛会をお祝い申し上げます。

大分県立玖珠美山高校同窓会



会 長	河 野 博 文	森高校S46年卒
副会長	穴 井 裕 康	玖珠農業S36年卒
副会長	野 上 香 代 子	玖珠農業S54年卒
副会長	梶 原 久 美 子	森高校S41年卒
副会長	麻 生 良 典	森高校S47年卒
副会長	梶 谷 裕 治	玖珠美山H28年卒
副会長	託 摩 美 有	玖珠美山H28年卒

大分県玖珠郡玖珠町大字帆足473-1

河野博文

閻魔は神化する

老松酒造の本格焼酎「閻魔」は味わいを深化させ、さらに美味しく新化します



常圧蒸留の
緑 閻 魔

黒麹仕込みの
黒 閻 魔

樽熟成の
赤 閻 魔

長期樽熟成の
極上閻魔

◎お酒は 20 歳になってから ◎健康の為飲み過ぎに注意しましょう

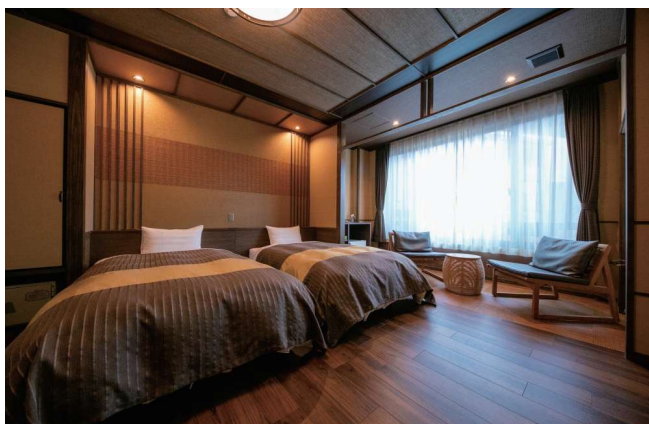
◎妊娠中や授乳中の飲酒は、胎児・乳児の発育に影響するおそれがありますので気をつけましょう

老松酒造株式会社 大分県日田市大鶴町 2912 TEL:0973-28-2116 FAX:0973-28-2848
URL <http://www.oimatsu.com/> Facebook <https://www.facebook.com/oimatsushuzo>

日本源泉かけ流し温泉協会会員の宿

宝泉寺温泉 湯本屋

ふるさとを思い出させる四季のかほり
おかえりなさい、こころのふるさとへ
懐かしき里帰りの宿



リニューアル 客室



絶品「おおいと和牛」認定店のすき焼き‘極み’



檀一雄ゆかりの「檀の湯」

源泉かけ流しの温泉に浸りながら
ゆっくりお寛ぎくださいませ



貸切露天風呂

大分県玖珠郡九重町大字町田2032番地
TEL: 0973-78-8311 FAX: 0973-78-8314
<http://www.yumotoya.jp> e-mail housenji@yumotoya.jp

関東くす・このえ会 総会
おめでとうございます。



この山の
ふもとでしか、
できない
酒がある。

九州にも美味しい酒があります。

大分県玖珠郡九重町。

九州の屋根、九重連山に囲まれたこの土地の冬は厳しく、
年間の平均気温は新潟とほぼ同じだと言います。

温暖な九州にありながら、酒造りに適した気候に恵まれた
この土地で百五十年、酒造りを営む蔵。

それが、八鹿酒造です。

この蔵の酒造りに欠かせないのが、九重の水。

冬、山々に注いだ雪は、やがて地下を流れる

豊かな伏流水となつてこの土地を潤します。

その清冽な湧き水は、蔵人の技と醸造の時を経て、やがて

ここ九重の地でしか育むことのできない「献」と生まれ変わります。



時代の“おいしさ”を、あなたに。

八鹿酒造株式会社

〒879-4692 TEL.0973-76-2888

大分県玖珠郡九重町大字右田3364番地

※お酒は20歳になってから。※妊娠中・授乳期の飲酒は控えましょう。
※お酒はおいしく適量を。※飲酒運転は法律で禁止されています。



八鹿HPは
こちらから



**私ども新栄合板工業株式会社は
木質文化の最高傑作である合板のメーカーとして、
環境に配慮した木材の有効活用と
安心・安全な製品を創出しています。**

SHIN-EI PLYWOOD CO.,LTD

新栄合板工業株式会社

大分県玖珠郡玖珠町大字四日市 848-32 Tel : 0973-77-2112

白慢の玖珠米「ひとめぼれ」好評販売中！

- 大分県玖珠九重地域は 平成天皇即位儀式の「大嘗祭」で献上米に選ばれた産地です。
- 玖珠米「ひとめぼれ」は連続して全国食味ランキングで最高の「特A」を受賞しています！
- 特別栽培米（農薬を半分以上におさえた減農薬栽培米）を厳選して販売しています。
- JR九州豪華列車「クルーズトレイン ななつ星 in九州」の車内でも提供されています！

贈答用（真空パック6個入）

白米と玄米で販売中（2合・2kg・5kg）



- 玖珠米は、ホームページ又はふるさと納税で購入する事が出来ます！（是非、ふるさとの美味しい玖珠米を！）

一般社団法人 くすこのえ産直ネット

〒879-4403 大分県玖珠郡玖珠町大字帆足39-2

TEL:0973-72-1147 FAX:0973-72-5583

<https://kk-sanchoku.net/>

E-mail:kk-sn-net@sanchoku.jaoita.net



くすこのえ産
直ネットの紹介

くすこのえ農産物直売所店舗

（毎日玖珠九重の野菜や加工品を玖珠町と福岡県で販売しています！）

- Aコープくす店・トキハインダストリー玖珠店
- 福岡県内（西鉄ストア30店舗・Aコープ九州10店舗）



サプリメントで 世界中を笑顔に

ストレス社会で生きる現代人の不安や悩みを解消したい

との思いから、「サプリ生活」は生まれました。

安心・安全・高品質をモットーに

常にお客様に寄り添えるブランドとして

「サプリ生活」はこれからも現代人の健康を守り続けます。

“健やかに・美しく・若々しく”

サプリ生活、はじめませんか？



 株式会社 アンフィンプロジェクト

<東京本社>

〒150-0012 東京都渋谷区広尾1-9-18 加藤ビル3F

<沖縄営業所>

〒900-0016 沖縄県那覇市前島2-5-17 福琉産業ビル前島1F

——— お客様お問い合わせ先 ———

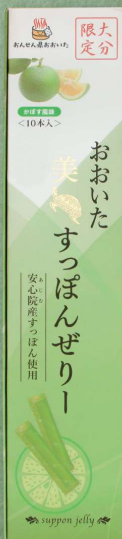
 0120-82-8877

【受付時間】10:00～18:00（土日祝休み）



人気No.1

かぼす風味



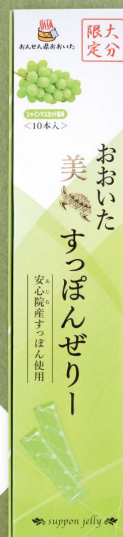
10本入



3本入

新商品

シャインマスカット風味



10本入



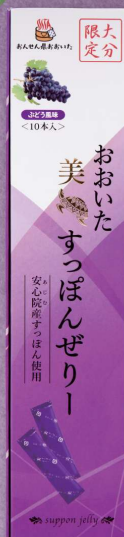
3本入

おおいた 美 すっぽんぜりー

あじむ
大分県安心院の
温泉水で養殖されたすっぽんを
使用しております。

新商品

ぶどう風味



10本入



3本入



おんせん県おおいた

故郷（ふるさと）

作曲 岡野貞一
作詞 高野辰之

兎（うさぎ）追いし かの山

小鮒（こぶな）釣りし かの川

夢は今も めぐりて

忘れがたき 故郷（ふるさと）

如何（いか）に在（い）ます 父母（ちちはは）

恙（つつが）なしや 友がき

雨に風に つけても

思い出（い）ずる 故郷

志（こころざし）を はたして

いつの日にか 帰らん

山は青き 故郷

水は清き 故郷

坊がつる讃歌

作曲 竹山仙史
歌詞・作詞 神尾明正、松本征夫

(1) 人みな花に 酔うときも

残雪恋し 山に入り

涙を流す 山男

雪消（ユキゲ）の水に 春を知る

(2) みやまきりしま 咲き誇り

山紅（クレナイ）に 大船（ダイセン）の

峰を仰ぎて 山男

花の情けを 知る君ぞ

(3) 四面（シメン）山なる 坊がつる

夏はキャンプの 火を囲み

夜空を仰ぐ 山男

無我を悟るは この時ぞ

(4) 出湯（イデユ）の窓に 夜霧来て

せせらぎに寝る 山宿（ヤマヤド）に

一夜を憩う 山男

星を仰ぎて 明日を待つ

(5) 石楠花（シヤクナゲ）谷の 三俣（ミマタ）山

花を散らしつ 篠（シノ）分けて

湯沢に下る 山男

メランコリーを 知るや君

関東くす・ここのえ会は来年も開催いたします。
ぜひご参加をお待ちしております。
日程はホームページに後日掲載いたします。

関東くす・ここのえ会幹事会一同

KUSU TOWN
玖珠町



QRコードをスマートフォンでお読み取りください。
写真に関する説明をご覧ください。
Please scan the QR code on your phone to view the photo description.

evoltz history

～ 妥協なき研究と実験を繰り返した革新的な製品づくりの歩み～

2014

2nd edition『evoltz』誕生 特許取得

(株)evoltzが企画開発し、世界有数の自動車メーカーからトップモデルとして選ばれているBILSTEIN(ビルシュタイン)社に製造を委託、2nd edition『evoltz』を発売。バイリニア特性を持つ木造住宅向け制振装置として、業界初の特許を取得しました。



2016

グッドデザイン賞 受賞

自動車用のショックアブソーバーを住宅の制振に利用した着眼点、ビルシュタイン社に共同開発を持ちかけ製品化を実現した実行力、繰り返しの揺れに強い性能等が評価され、2016年度グッドデザイン賞を受賞しました。



GOOD DESIGN
AWARD 2016

2017

『evoltz L220』誕生

業界から高い評価を得た2nd edition『evoltz』をバージョンアップ。揺れを感じるその前に揺れを吸収する世界最高品質の制振装置が誕生しました。



GOOD DESIGN
AWARD 2017

2023

『evoltz B5』誕生

自社開発に取り組んで以来、5代目の製品となるevoltz B5は更なる減衰力を手に入れ、5kNの領域にパワーアップしました。それにより、エネルギー吸収量も更に増強され、「極バイリニア特性」に進化するに至りました。



evoltz
B5

2024

『evoltz tw』誕生

たて枠のかき込みを規定以内に抑えるため形状をクランクタイプ(意匠特許取得)。2×4工法の良さを活かした唯一の油圧式制振装置として誕生しました。



GOOD DESIGN
AWARD 2024

■ グループ会社

株式会社evoltz / 木造住宅用制振装置

本社 / 東海支店 〒433-8118 静岡県浜松市中央区高丘西二丁目3番6号

東日本支店 〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目8番2号鉄鋼ビルディング4階

千博産業株式会社 / 建材・不動産

〒433-8118 静岡県浜松市中央区高丘西二丁目3番6号

C&eホールディングス株式会社

〒433-8118 静岡県浜松市中央区高丘西二丁目3番6号

Tel. 053-436-1134 Fax. 053-438-0391